

## 第08回 足立 真訓

- 講演者: 足立 真訓氏 (静岡大学)
- ・ 題目: レビ平坦多様体上のソボレフ評価について
- ・ 日時: 2019年9月27日(金) 16:30 ~ 17:30
- ・ 場所: 数学科3号講義室(4号館3階)

seminar, 2019

### abstract

レビ平坦多様体とは、複素多様体による実余次元1葉層構造を備える多様体のことである。レビ平坦多様体上の関数論は、葉方向に着目すれば、複素多様体上と似た振る舞いが期待できる。一方、葉の横断方向に着目すれば、葉層構造の力学系的性質が強く反映すると期待される。この両義性を示す現象に、レビ平坦多様体の小平型埋め込み写像の可微分性の問題がある。いわゆる小平の埋め込み定理は、レビ平坦多様体に対して一般化される(大沢[Sibony]2000)が、その埋め込み写像は一般には、横断方向に無限階可微分にはならない(足立, 2014)。この講演では、2019年1月の本談話会での講演内容により踏み込む形で、レビ平坦多様体の小平型埋め込み写像を得るために必要となる接コーシー・リーマン作用素の横断ソボレフ評価について論じ、横断ソボレフ評価におけるダンジェロ1形式の役割を説明する。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

10 images

From:  
<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:  
<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2019/008>

Last update: 2021/02/11 10:13



